

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年28週(07月07日～07月13日)

山梨県内流行情報

第28週はヘルパンギーナの報告数が増加し、中北保健所峡北支所管内と富士・東部保健所管内では定点当たり報告数がそれぞれ6.2、10.2となり、警報レベルに入りました。県内全体の報告数も5.21と、警報レベルの基準値である6.0に迫る数値となっているため、県内全域での流行に注意が必要です。ヘルパンギーナは6月～8月に子ども(特に乳幼児)を中心に流行しやすく、接触飛沫感染をする感染症です。突然の38～40の発熱と、口の中に水疱ができ咽頭痛が伴うのが特徴です。また、夏季に流行しやすい感染症の一つである咽頭結膜熱も、先週より報告数が増加しているため注意が必要です。一般的な感染症対策である手洗い・うがいを励行し、感染を予防するとともに、発熱等の症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。【今週の警報】:ヘルパンギーナ(中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内) / 【今週の注意報】:なし

富士・東部管内流行情報

富士・東部管内のヘルパンギーナが警報レベルに入りました。手洗い・うがいを励行しましょう。また便からウイルスが排泄されますので、トイレ後の手洗いを徹底し、周囲への感染予防に努めましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	216	0.04	282	0.09	2409	0.76	6268	1.99	13496	4.28	2631	0.83
山梨県	-	-	-	-	27	1.13	34	1.42	81	3.38	18	0.75
中北	-	-	-	-	18	2.25	5	0.63	44	5.5	12	1.5
中北峡北	-	-	-	-	4	0.8	10	2	14	2.8	1	0.2
峡東	-	-	-	-	-	-	12	3	3	0.75	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	-	-
富士・東部	-	-	-	-	5	1	7	1.4	16	3.2	4	0.8
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3026	0.96	1154	0.37	2007	0.64	65	0.02	11758	3.73	1183	0.38
山梨県	19	0.79	-	-	9	0.38	-	-	125	5.21	3	0.13
中北	18	2.25	-	-	3	0.38	-	-	35	4.38	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	-	-	31	6.2	1	0.2
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	8	2	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5
富士・東部	1	0.2	-	-	4	0.8	-	-	51	10.2	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	4	0.01	488	0.71	6	0.01	28	0.06	125	0.26	6	0.01
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	28週		27週		26週		25週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	1
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	増加しています	たいへん流行しています	1.13	27	0.67	16	0.79	19	0.63	15
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	1.42	34	1.04	25	1.46	35	1.79	43
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	3.38	81	3.83	92	3.83	92	4.38	105
水痘	横ばいです	平年並みです	0.75	18	0.83	20	0.92	22	1.08	26
手足口病	やや増加しています	平年並みです	0.79	19	0.46	11	0.08	2	-	-
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	1
突発性発疹	減少しています	平年並みです	0.38	9	0.54	13	0.33	8	0.79	19
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	増加しています	流行しています	5.21	125	2.42	58	1	24	0.92	22
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.13	3	0.17	4	0.04	1	0.13	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.22	2	0.22	2	0.11	1	0.33	3
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.1	1	0.1	1	-	-	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
五類感染症	風しん	富士・東部	女	5
二類感染症	結核	峡東	男	88
二類感染症	結核	峡南	男	23